

平成22年度 昭和大学藤が丘病院初期臨床研修プログラム

産婦人科・小児科（キャリアパス支援型）プログラム（定員2名）

1年次	6ヶ月		3ヶ月	3ヶ月
	内科		救急	産婦人科か小児科
2年次	1ヶ月	1ヶ月	10ヶ月	
	精神科	地域医療	選択科目	

特色

このプログラムは、将来産科医や小児科医になることを希望している研修医を対象にしたものです。十分な期間を産婦人科と小児科研修に充て、将来の専門医を目指した研修が可能です。

概要

本プログラムでは1年次に基本研修科である内科を6か月、救急を3か月、そして産婦人科または小児科の専門医研修の基本プログラムを3か月間研修します。2年次には地域医療と精神科を1か月ずつ、10か月の選択に研修しなかった産科もしくは小児科を1か月研修します。残りは将来目指している産科・小児科の研修と希望により麻酔科や外科など関連領域診療科の研修も可能です。内科の6か月研修では、内科的な考え方と手技の基本が身につくような指導がおこなわれます。救急研修は救命救急センターで高度な3次救急を経験でき、産科、小児科疾患を含めたどんな救急疾患にも自信を持って対応できるようになります。

コメント

1. 1年次は本病院で研修する。
2. 1年次の産婦人科か小児科3か月選択で、選択しなかった診療科を2年次選択科で1か月以上選択
3. 1年次の内科は内分泌代謝科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科の中から2か月ずつ希望を考慮した3科を研修する
4. 内科研修中ERにおいて1、2次救急研修を行う
5. 救急・選択必修2科は本病院で研修
6. 救急は2年次で研修の場合がある
7. 2年次の精神科は病院群内の研修病院で行う
8. 選択科は1か月単位で選択可能で上限期間は設けなが期間は当該科と相談
9. 2年次の選択科は希望により病院群内の研修病院で行う
10. 選択科目で外科を選択しない場合はER・救急で到達目標を達成するための過程を履修する
11. 選択科では必修科及び選択必修科を再度研修することができる
12. 研修医の希望が1つの科に偏った場合は、その科の一か月の受け入れ可能人数により調整をすることがある